

追跡レポート

こないだ聞いたことあり
どうなったただやあり

問

住民アンケート調査
はするべきだと思いま
すが、いかがですか。

答

場合によっては、必
要になることも考えら
れます。

問

保育園の送迎と福祉バスを
兼ねた村民バスの計画は。

答

遠距離園児の通園支援と現
在の福祉タクシー券に変わ
る、高齢者の身近な地域交通を兼ね
た乗り合いタクシーを検討していま
す。

その後

北アルプス広域連合で、民
意を把握するアンケート調査
を、1月中旬に実施します。

その後

平成20年4月か
ら保育園が著しく
遠い5地区を対象に、園児の送迎を
しています。また、高齢者や運転免
許を持たない移動制約者の買い物、
通院などの交通確保と社会参加を
図るため、乗り合いタクシーの試験運
行を11月11日より実施し、平成21年
4月1日より本格運行します。

おらが里づくり

三日市場花の里づくり推進委員会 会長 太田 史彦



植栽した谷地川左岸の花木

間隔に交互に植
え、その間にヤマ
ブキやアジサイを
増植してきまし
た。

住民参加の花づ
くりは、一人ひと
りの力の結集が必
要で、額に汗する
という事に意味が
あります。そうす
る事で、より一層
地元へ愛着を感
じ、自分たちの住
むこの地域を自分
たちが守り育てて
いこうとの意識が
強まるのだと思
います。地元の景観
は世界遺産の景観になり得る第一歩で
もあります。花づくりは景観づくりで
あり、「守る景観」「造る景観」に対して、
各人が意識を確立し、実践する事が一
番大事なことでないでしょうか。

七年目にしてコブシの花がちらほら
観られるようになりましたが、まだま
だ時間が掛かりそうです。今年植えた
アジサイの苗木が成長して、土手一面
が満開の華で見事に覆われる日を今か
ら楽しみに期待しています。

三日市場区では、白馬村の地域活性
化事業を受けて、サンサンパーク南側
の谷地川左岸を中心に、花木の植栽に
区の継続事業として取り組んできまし
た。当初よりこの事業の主旨から区民
全戸の参加を呼び掛け、子供から老人
まで参加していただくために、公民館
の花壇や美麻境の待避所周辺にも、宿
根草などを合わせて植えてきました。

特に谷地川左岸はサンサンパークから
の景観を意識して取り組み、おおよそ
三〇〇mの間にサクラとコブシを一〇m